



# 教育・学習支援業

EDUCATION, LEARNING SUPPORT

## 教育・学習支援業とは

教育・学習支援業は、日本標準産業分類において、「学校教育を行う事業所」「学校教育の支援活動を行う事業所」「学校教育を除く組織的な教育活動を行う事業所」「学校教育の補習教育を行う事業所」「教養、技能、技術などを教授する事業所」と定義されています。幼稚園、小・中学校、高等学校、大学などのほか、学習塾、音楽教室、いけばな教室など各種スクールがこの業種に含まれます。

## 許認可

各種スクールは、特に資格や届出の必要がないものが多いものの、〇〇派や〇〇流など、全国的な団体で独自の認可制度を設けているスクールもあります。

なお、料理教室の場合は「料理を作る技術を教える教室」であり、創業にあたって許認可は不要ですが、食のイベントとして「招待した方に作ったものを提供する」等を行うと飲食店営業の許可が必要となります。料理教室に限らず、食品を扱う業種の場合は、食品衛生法上の許可が必要な場合が多いため、事前に十分確認してください。

### Point! 事業計画のポイント・留意点

「ヨガ教室」の創業計画書例を掲載しています。

同業に限らず、同様の効果や価値を提供する競合も多数存在するため、講座内容、時間、曜日、場所なども含めて、いかに顧客のニーズを捉えて差別化を図れるかがポイントです。

顧客見込みが無ければ、新規顧客を確保するまで長期的な運転資金が必要になることも留意してください。



# 教育・学習支援業(ヨガ教室) 創業計画書例

顧客番号  -   
(創業関連保証・再挑戦支援保証用)

## 創業・再挑戦計画書

大阪信用保証協会 御中

令和  年  月  日  
 西暦  年  月  日  
(どちらかに○印を付けてください)

創業関連保証・再挑戦支援保証の  
 申込みにあたり、以下のとおり創業・  
 再挑戦計画を提出します。

(申込人)  
 住 所 市町-  
 会 社 名   
 氏名または  
 代表者名

### 1. 事業概要

開業形態	<input checked="" type="radio"/> 個人事業	会社事業	商号(個人) 会社名(会社)	ヨガスタジオ 花
開業(予定)住所	<input type="text"/> 市 <input type="text"/> 町 <input type="text"/> - <input type="text"/>		電話	06 (XXXX) XXXX
開業届出(個人) 設立登記(法人)	<input checked="" type="radio"/> 有	無	開業(予定)年月日 設立(予定)年月日	令和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 西暦 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日
業 種	ヨガ教室		資 本 金	<small>(会社設立(予定)の場合)</small> 円
許 可 等 <small>[許可等取得が必要な場合]</small>	(種類) <small>(許可・免許・登録・認証の別を記入)</small>	(根拠法) <small>[取得すべき許可等の根拠法を記入(例)食品衛生法]</small>		
従業員数	0 名	取扱品	仕入先	ヨガレッスン
開業動機・目的	10年間、インストラクターとして複数のスタジオで多数の受講生を指導。 自分を指名してくれる受講生が増えたこと、勤務先社長の協力を得られることになったことから開業を決意した。 女性だけでなく男性や高齢者も利用できるスタジオで、もっと健康でいきいきとしたライフスタイルを 確立できるようにヨガを通じて貢献したい。			
開業に必要な知識、 技術、ノウハウの習得	10年間のヨガインストラクターの経験。 全米ヨガアライアンス 200 時間修了、マタニティヨガ指導養成コース 35 時間修了。			
<small>(会社設立予定の場合)</small> 出資者・出資額				
事業協力者の住所・ 氏名・勤務先				

### 2. 創業準備の着手状況〔下記の該当事項に○印を付けて下さい〕

- ア 設備機械器具等発注済である。
- イ 土地・店舗を取得するための頭金等支払済みである。
- ウ 土地・店舗を賃借するための権利金・敷金支払済みである。
- エ 商品・原材料の仕入を行っている。
- オ 事業に必要な許認可を受けている。
- カ 事業に必要な許認可取得未了(許認可取得見込み(申請状況や取得予定時期等)を具体的に記入してください。)
- キ その他(具体的に記入して下さい)

3. 必要な資金及び調達の方法

必要な資金	金額	調達の方法	金額		
設備資金	4,200 千円	不動産取得費、内装工事費、敷金、入居保証金、機械設備、什器備品など(内訳)	500 千円		
		普通預金	千円		
		定期性預金	千円		
		有価証券等	千円		
		入居保証金等	1,500 千円		
		設備充当等	千円		
		その他	千円		
		小計(A)	2,000 千円		
		親戚・知人等からの借入(内訳)	千円		
		千円	千円		
運転資金	300 千円	仕入資金、経費支払資金など(内訳)	千円		
		金融機関からの借入(内訳)	千円		
		〇〇銀行△△支店	2,500 千円		
		千円	千円		
		千円	千円		
		千円	千円		
		千円	千円		
		小計(B)	2,500 千円		
		合計	4,500 千円	合計(C)=(A)+(B)	4,500 千円

※おおよその額ではなく、契約書・見積書等に基づいた内容を記入してください。

自己資金から支払い済みの設備資金等を記入します。

今回の資金調達計画における借入金等を記入してください。

・家賃 1か月分  
・その他経費 経費1か月分(115千円) + 予備費35千円

※事業開始前または事業開始後2か月未満の場合は、創業に必要な資金を全て記載してください。  
※左右の合計は、必ず一致させてください。

4. 収支計画(今後1年間分)

支	出	収	入
仕入高	千円	売上高	6,424 千円
外注工費	千円	工賃収入	千円
人件費	0 千円	雑収入	千円
その他費用	3,180 千円		
利益	3,244 千円		
計	6,424 千円	計	6,424 千円

【客数・単価根拠より】  
入会金 520千円  
レッスン 5,904千円

※個人事業の場合、事業主の給与は除きます。

※利益から借入金を返済します。

5. 販売・仕入先

主な販売先・受注先	販売・受注予定額	回収方法	主な仕入先・外注先	仕入・外注予定額	支払方法
一般客	年 6,424 千円	現金		年 千円	
	年 千円			年 千円	
	年 千円			年 千円	

※回収方法・支払方法に加え、サイトがわかるよう具体的に記入してください。

6. 借入金等状況(※)

借入先等	資金用途	借入残高	返済期間	年間返済額
〇〇信用金庫	自動車ローン	1,000 千円	20ヶ月	600 千円
		千円	ヶ月	千円
		千円	ヶ月	千円
		千円	ヶ月	千円

(※) 現在負担している非事業性を含む借入金等で、今回の資金調達計画によるもの以外をご記入ください。(経営者本人が負担している保証債務も含まれます)

7. その他(計画に関する補足説明がありましたらご記入してください)

10年間のインストラクターの経験から、一定の顧客確保が見込める。
広告宣伝に力を入れ、毎月継続して顧客数を増やすことを目指す。
高齢者向けのメニューを考案し、今まではヨガになじみのなかった高齢者を取り込んでいく。

■客数根拠

30名  
・現在指導中の受講生20名(見込み)  
・紹介・体験キャンペーン実施により5名(見込み)  
・フリーペーパーおよび近隣へのポスティングにより5名(見込み)  
※継続したプロモーションにより毎月2名の新規顧客を見込む。

■単価根拠

入会金 10千円 ※業界平均  
レッスン 3千円 × 平均月4回利用 = 12千円  
※過去実績は月平均4回の利用  
  
家賃: 150千円/月  
その他経費: 115千円/月  
(光熱費25千円/月、広告宣伝費50千円/月、ほか消耗品費、借入金利息など)